



東京税関シンポジウム

～観光立国実現に向けての展望と課題～

後援：日本政府観光局(JNTO)

政府は観光立国推進閣僚会議において、2020年に2,000万人の訪日外国人旅客の誘致を目指すこととしており、加えて、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催や東京クルーズビジョンによるクルーズ旅客の誘致等、今後の旅客需要が更に増加していくことが予想されるなか、政府一丸、官民一体となった取り組みを強力に進めていくことが必要となります。

このような旅客の増加に対しては、空港・港湾施設や交通インフラの整備など、様々な課題が考えられるとともに、税関においても必要な体制整備や、現在社会問題となっている危険ドラッグ等の薬物などへの対応といった課題が考えられます。

これらを踏まえ、東京税関は、成田空港・羽田空港という2大国際空港及び東京港を管轄する税関として、首都圏における旅客需要の展望と課題について考えるシンポジウムを開催します。

日 平成27年3月20日(金)
時 14:00～16:00

会場 東京税関
(東京港湾合同庁舎)
2階大会議室

◆プログラム

14:00～14:05 開会・挨拶

14:05～14:20 主催者発表

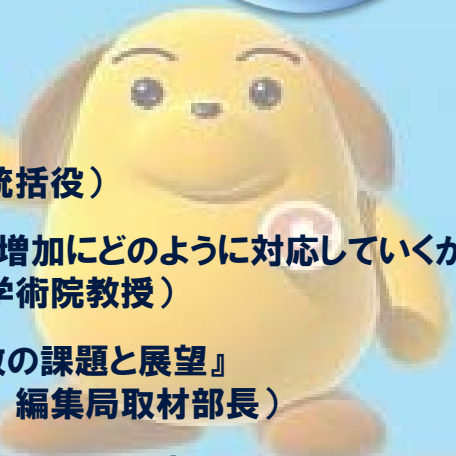
14:20～16:00 パネリストスピーチ(仮題)

- 『訪日外国人旅行誘致の取組み』
小堀 守(日本政府観光局 統括役)
- 『首都圏空港は今後の航空需要の増加にどのように対応していくか』
戸崎 肇(早稲田大学 商学学術院教授)
- 『東京港におけるクルーズ客船誘致の課題と展望』
沖田 一弘(日本海事新聞社 編集局取材部長)
- 『海の向こうから見た「これが私が行きたい日本」』
森 優子(旅行コラムニスト)

パネルディスカッション

モデレーター：青木 一郎(東京税関長)

参加無料
定員150名
(先着順)



◆パネリストプロフィール

小堀 守

(日本政府観光局 統括役)

1977年特殊法人国際観光振興会(現、日本政府観光局)入会。外国人観光案内所、ロンドン、ニューヨーク観光宣伝事務所等での勤務の後、管理部次長、コンベンション誘致部長、海外マーケティング部長等を歴任。2014年8月より現職。

戸崎 肇

(早稲田大学 商学大学院教授)

1986年から1994年まで日本航空に勤務し、旅客業務、旅行会社への営業、予約管理業務などに従事。1992年から1993年、英国グラスゴー大学経営学部大学院博士課程留学。早稲田大学アジア研究機構教授を経て、現職。

沖田 一弘

(日本海事新聞社 編集局取材部長)

商社、旅行関係の業界紙記者を経て、日本海事新聞社に入社。国内外クルーズ業界の取材を18年あまり担当し、2015年1月より現職。2001年、港湾関係者と「全国クルーズ客船誘致連絡会」を創設。東京都の東京クルーズビジョンでは、策定委員会の委員を務めた。

森 優子

(旅行コラムニスト)

大阪芸術大学美術学科卒。「地球の歩き方」などのガイドブックの編集ライターを経て、1993年独立。「旅ぢから」(幻冬舎)、「旅のそなた！」(旅行人)ほか著書多数。「女性のためのトラブル知らずの海外旅行術」(晶文社)は韓国・台湾でも翻訳出版された。

◆東京税関への交通アクセス



<所在地: 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎>

- ゆりかもめ『テレコムセンター駅』より「大江戸温泉物語」方面へ徒歩3分
- 東京臨海高速鉄道 りんかい線『東京テレポート駅』より「東京湾岸警察署」方面へ徒歩20分
- バス『東京港湾合同庁舎』下車
(始発) 浜松町・大井町駅・大森駅・門前仲町

※ 会場に駐車場の用意はありませんので、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。



◆お申込み・お問い合わせ先

東京税関シンポジウムへ参加を希望される方は、「参加申込書」をご記入のうえ、**3月13日まで**にE-mailまたはFAXで東京税関シンポジウム事務局へお申込みください。

なお、会場の都合上、座席数に限りがございますので、定員になり次第、締切とさせていただきます。ご出席の可否については、「参加証」の発送をもって代えさせていただきます。あらかじめご了承ください。

参加申込書
はこちら

申込先E-mail
はこちら

※ 当日は、報道機関の取材でカメラ撮影が行われる場合があります。参加者の姿を含む写真や映像などが報道される可能性があります。あらかじめご了承ください。

※ 主催者のホームページや広報資料等に、参加者の姿を含む写真等を使用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 取得した個人情報については、東京税関シンポジウム事務局において厳重に管理し、本シンポジウム開催以外の目的で利用されることは一切ありません。

◆主催
財務省東京税関

◆後援
日本政府観光局(JNTO)

◆東京税関シンポジウム事務局
(東京税関総務部企画調整室)

TEL : 03-3599-6295 FAX : 03-3599-6478

[受付時間 : 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)]

E-mail : tyo-symposium@customs.go.jp

URL : <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

東京税関シンポジウム 参加申込書（兼）参加証

ふりがな	
参加者 氏名	
所属 (会社・学校名等)	
役職等	
電話番号	
E-mail	
FAX 番号 ※E-mail の場合不要	

※ 本申込書に必要事項をご記入のうえ、3月13日までに E-mail または FAX で東京税関シンポジウム事務局へご送付ください。

申込書受領後、参加証を返送しますので、当日会場1階の受付にてご呈示ください。

申込受付欄（事務局記入欄）	
No	担当

参加申込み・お問い合わせ先
東京税関シンポジウム事務局
(東京税関総務部企画調整室)
TEL : 03-3599-6295
[受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日を除く)]
FAX : 03-3599-6478
E-mail : tyo-symposium@customs.go.jp